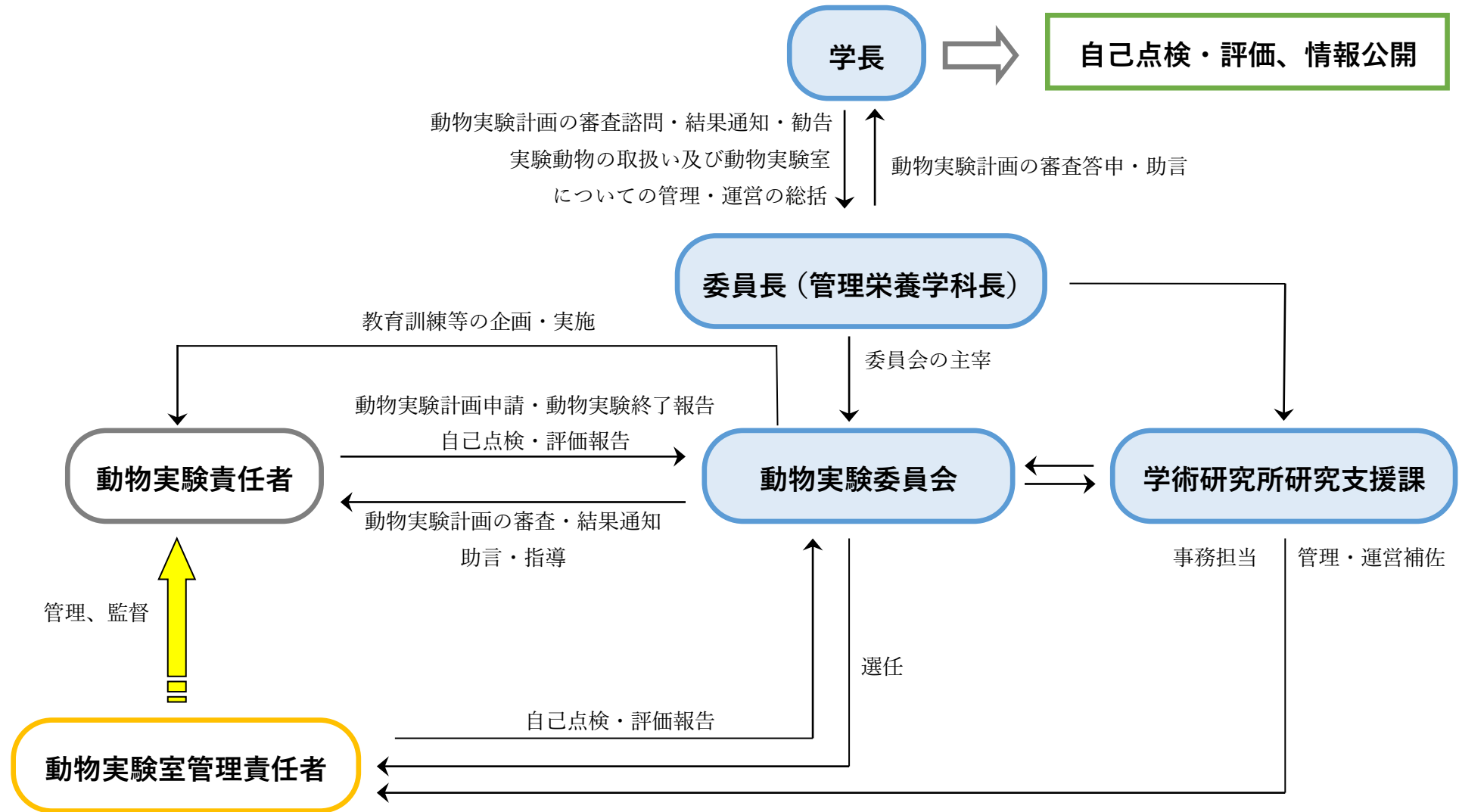


動物実験に関する情報



鎌倉女子大学では、文部科学省が示している基本指針（「研究機関等における動物実験等の実施に関する基本指針」（平成18年文部科学省告示））等を踏まえ、次のように、学内規程に基づいて、動物実験委員会が、動物実験計画の審査等を行っています。

動物実験に関する規程

鎌倉女子大学・鎌倉女子大学短期大学部『動物実験等実施規程』

（本規程は、「動物の愛護及び管理に関する法律」、「研究機関等における動物実験等の実施に関する基本指針」、「実験動物の飼養及び保管並びに苦痛の軽減に関する基準」及びその他の関係法令等に基づき、鎌倉女子大学及び鎌倉女子大学短期大学部において、科学的観点と動物愛護の観点から、動物実験等を適正に実施すること、また、教育・試験研究等の利用に供する実験動物について、動物愛護及び福祉等の観点から適正に取扱い、人の生命、身体又は財産に対する侵害の防止及び周辺的生活環境の保全に努めることを目的とし、教育・研究に係る動物実験の取扱いについて定めています。）

動物実験に係る委員会

動物実験委員会

（動物実験については、動物実験委員会（以下「委員会」という。）が、① 動物実験に係る指針、② 動物実験計画等について審議を行うとともに、実験責任者に対する助言・指導を行っています。委員会の事務は、学術研究所研究支援課が担当しています。）

動物実験に係る管理・運営

管理運営の総括と動物実験室管理責任者及び実験責任者

（実験動物の取扱い及び動物実験室の管理・運営については、学長の総括（学術研究所研究支援課が補佐）のもとに、委員会によって選任された動物実験室管理責任者が、動物実験室の運営と、同室での実験・実習等に対する管理・監督を行い、また、実験・実習等ごとに実験責任者を置き、動物実験等実施規程の遵守を責任を持って行うこととする等により、動物実験が適正に行われるようにしています。）

教育訓練及び自己点検・評価

（委員会が、実験動物の取扱いに関する関係教職員への教育訓練の企画・実施を行っており、また、毎年、動物実験に関する自己点検・評価を行っています。）